

## 令和3年度 地域コミュニティ分野における中間支援組織育成研修会（第1回）

### 開催要領

#### 【目的】

大分県内の全集落数約 4,250 のうち、65 歳以上の高齢化率が 50%を超える集落は全体の 1 / 3 を超え、今後更なる増加が見込まれている。

そのため、大分県では、住み慣れた地域で住み続けたいという住民の希望を叶えるために、単独では立ち行かなく集落を複数集落で補い合う『ネットワーク・コミュニティ』の構築を進めており、その活動の主体である『地域コミュニティ組織\*』の設立を推進している。

しかし、地域コミュニティ組織を設立するためには、住民同士が幾度も話し合いを重ね、アンケート調査等による地域課題の抽出や課題解決のための活動計画を策定することが重要であるが、行政や地域住民にはそのノウハウがないことが多い。

そこで、地域と伴走する新たな中間支援組織の育成を目的として研修会を開催する。

※『地域コミュニティ組織』とは

地域住民だけでなく、自治会、公民館運営組織、地区社協、老人クラブなど、地域内の様々な組織、団体が参加し、高齢者の見守りや防災、地域イベントの運営など、市町村と協働で地域の課題解決に取り組む組織です。

名称については、総務省では「地域運営組織」、地域によって「まちづくり協議会」や「地域振興協議会」など様々な名称で呼ばれていますが、大分県では「地域コミュニティ組織」としています。

【日時】 令和3年9月27日（月）13：30～15：30

【開催方法】 オンライン（Zoom）

※申し込み頂いた方に、後日招待メールをお送りします。

【参集範囲】 地域コミュニティ組織の中間支援に興味がある団体  
市町村及び県振興局の新任用職員

【内容】 ※予定

1. ガイダンス [県おおいた創生推進課] (13:30～13:50)
2. 講 義 [一般社団法人 コミュニティサポートおおいた]
  - (1) 第一部 (13:50～14:50)
    - ①地域コミュニティ組織の概要
    - ②地域コミュニティ組織に対する中間支援の必要性と支援の実態  
～休憩～ (14:50～15:00)
  - (2) 第二部 (15:00～15:30)
    - ①質疑応答・意見交換
    - ②その他

【申込方法】 参加申し込み期限 令和3年9月17日（金）

下記 URL の入力フォームから参加申し込みをお願いします。

①各種団体及び市町村 (<https://www.egov-oita.pref.oita.jp/fASQ2BIG>)

②県関係者 (<https://cloud.harp.asp.lgwan.jp/id=5OVKVUsS>)

【主催者】 大分県企画振興部おおいた創生推進課

【事務局】 一般社団法人コミュニティサポートおおいた

※大分県「令和3年度ネットワーク・コミュニティ推進体制整備事業」委託業者